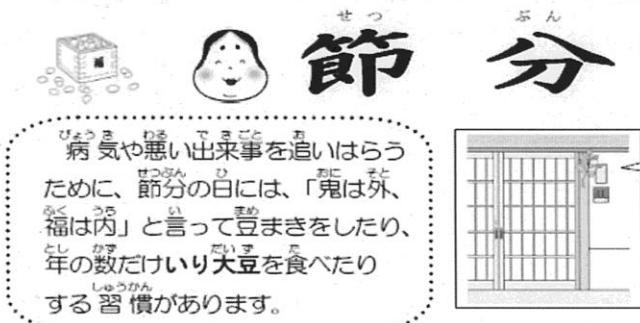
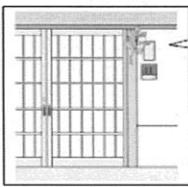


2月 1日 (木)



にぎやかに
鬼が苦手なヒイラギの
枝に、いわしの頭をさし
て、家の入り口に立てる
習慣もあります。



さゆうしょく
給食では、節分
の行事献立として、
「いわしのしょうが
じょうゆかけ」と
「いり大豆」
が出ます。

病気や悪い出来事を追いはらう
ために、節分の日には、「鬼は外、
福は内」と言って豆まきをしたり、
年の数だけいり大豆を食べたり
する習慣があります。

きょうのこんだて

いわしのしょうがじょうゆかけ
ふくめに
いりだいす
ごはん
ぎゅうにゅう

あか	(おもにからだをつくる) いわし、ふたにく いりだいす、けずりぶし ぎゅうにゅう
き	(おもにねつやちからのもとになる) さとう、さといも ごはん
みどり	(おもにからだのちょうしをととのえる) しょうが、だいこん、にんじん、 ごぼう、さんどまめ しめじ

クイズ1 「せつぶんの豆まきに、いり大豆の代わりに、らっかせいを
まく地域がある」これはホントか。ウソか。

① ホント ② ウソ

一口メモ

○季節の変わり目の立春、立夏、立秋、立冬の

前の日を節分と呼びます。

一般には立春の前夜をさして節分と呼ぶことが
多いです。

この日には、厄を払うために、鬼の嫌いなわしの
頭をヒイラギに刺して門や戸口に立てたり、鬼打ち豆と称する、いった大豆を
「鬼は外、福は内」のかけ声とともにまいたりする習慣もあります。また、
いり大豆を年の数や年に1つ足した数を食べると1年を元気に過ごせるとも
いわれています。

今日の給食は、節分の行事献立です。「いわしのしょうがじょうゆかけ」と
「いり大豆」です。

○北海道などでは、いり大豆の代わりにらっかせいをまいています。



だいこん	鹿児島県	にんじん	鹿児島県	しめじ	長野県
ごぼう	青森県	しょうが	高知県	さといも(冷)	宮崎県

ごみの分別□普通ごみ…牛乳カップ □今日のプラごみ…牛乳フード

クイズの答え：①